

インド国 高精度アーク溶接技術普及促進事業 パナソニック溶接システム(株)、(株)栗田機械製作所

インド国の開発ニーズ

『製造業発展の為には、高度な溶接技術者育成が不可欠』

- ・溶接技術レベルは低く、求める人材とのギャップが大きい



- ・高精度アーク溶接技術に対応できる地元技術者教育の期待が高い

普及促進事業の内容

- **本邦受入研修:**
行政官及び業界代表を対象とした日本研修で、日本の高精度溶接技術に関し、法規制、認証制度、安全教育などの重要性について学ぶとともに、それら取組に先進的な企業を視察
- **現地活動:**
インド4地域で、地元企業の技術力アップを目的とした溶接講義会や日本溶接技術の実演会を実施

提案企業の技術・製品



高精度アーク溶接技術

高品質・高信頼性・省エネ・高品位・高効率性でライフサイクルコスト抑制
(高付加価値製品製造の実現)

事業のポイント

- ・関西経済連合会とインド工業連盟(CII)との「モノづくり」技術交流の一環
- ・溶接におけるJIS規格の現地普及

インド国側に期待される成果

高度溶接技術人材育成の実現と、高精度溶接技術・機器の導入による「モノづくり」のレベルアップで、インド製造業の競争力向上を図り、高い経済発展を実現

日本企業側に期待される成果

現状

- 溶接の「良い」「悪い」の認知不足とスキル不足で、高精度・高信頼性の日本ブランド溶接技術普及が停滞

今後

- これまで取り組めていなかった地場の製造業に日本ブランドのデジタル溶接機や溶接ロボットが浸透
- 地場サプライヤーの溶接品質向上で、インドに工場展開する日本企業の生産性・品質が向上